

平成22年5月30日

報 告 書

島田市議会議長 富澤 保宏 様

島田市議会議員	富澤 保宏
島田市議会議員	杉村 要星
島田市議会議員	清水 唯史
島田市議会議員	桜井 洋子
島田市議会議員	原木 忍
島田市議会議員	星野 哲也
島田市議会議員	紅林 貢
島田市議会議員	坂下 修

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

1 日時 平成22年5月23日（日）

午後1時00分から午後3時00分まで

2 会場 初倉公民館

3 役割

（1）受付… 原木忍議員、清水唯史議員

（2）司会… 紅林貢議員

（3）挨拶・概要説明… 富澤保宏議長

（4）報告… 杉村要星議員、桜井洋子議員、星野哲也議員

（5）答弁… 各参加議員

（6）記録… 坂下修議員

4 報告事項

(1) 議会活動の動向、市民への報告について

総務消防常任委員会報告者 杉村要星議員

「メッセ計画地土地取得予算」歳入・「航空機燃料譲与税」「消防署六合分遣所自動車購入事業予算」「市議会議員の議員報酬等支給に関する条例改正」等の概要と質疑内容報告。

民生病院教育常任委員会 桜井洋子議員

「人間ドック助成」「保育ママ運営事業」「子ども医療費助成」「給茶機設置事業」「病院事業会計予算」等の概要と質疑内容報告。

経済建設文化常任委員会 星野哲也議員

「エコマイハウス支援事業」「伊太田代温泉源泉枯渇問題の経過」「市営霊園建設の計画、陳情審査」等の概要と質疑内容報告。

(2) 意見及び情報の交換について

* 中心市街地の新聞記事、1階が不透明ということだが補助金、合併特例債の活用がされている。議員の考え方は？

→「ビック」であったが新しい「バロー」は決定していない。家賃収入の問題もあり組合では悩んでいるようだ。

* 計画から1年の経過がある、決断を示す時期は？

→再来年の秋という計画のようだが、ハッキリとした見通しは解らない。

→紅林議員…民間の計画であるが、市の努力も必要との意見があった。

* パブリックコメントは決定ではないのか？ 不透明な部分が多い？

→中に入る件については委員会で審議。ハードについてはこれから。パブリックコメントには面積が出ていない。1階のテナントが決まってないので、本体建設は未定。

* 新図書館は、なぜ造るのか。駐車場はあるのか？

→マンションの駐車場、商店の来客用の駐車場が必要。図書館用の駐車場は少ない。

→106台の計画はある。

→現図書館スペースは人口に対して狭い。

* スポーツ公園施設はすごい？ 国体施設の様で大盤振る舞い？

→要望があった。

* 常任委員会と特別委員会のすみわけは？

→特別委員会は3つ。市民の利益になるための研修をして役立てる。

*eコミ、FMは企画課、eコミは情報発信だったが具体的運営はあるのか？
→立ち上げは各地域からの防災に役立てようというプランだった。新たな発信をしたいということから予算付けされた。

*生活をしていくには病気、借金が問題。市民病院の建設には150億かかるようだ。箱物の借金は誰が払うのか？
→市民病院の課題はある。しっかりとした議論が必要。

*空港整備、駐車場の有料化は？
→県の一部にはそういう考え方もあるようだが、具体的には市に示されていない。

*市広報誌の月2回発行は多すぎないか？
→当局へ伝える。

*議会だよりに記載されている、いつも反対する議員は決まっているが？
→基本条例で賛否の態度を公表することが決まっているが、ページの制約もあり賛否が分かれたものだけを掲載している。討論欄は無記名になっている。
→ごく一部の反対。部分的な反対が多い。

*声を出したい市民は多くいる。議員を囲んで話す場を市が実施するべき。
→このような議会報告会が市民の声を聞く場。

*常任委員会と特別委員会の違い？ 意見書の結論は？ どうなったかの確認は？
→常任委員会は議案審査等を行う。特別委員会は良い提案をしようという機関。意見書は全会一致で国へ意見をしていく。中味の議論を各党派で集約。あり方については検討していく。

*モヤモヤしたことは市民にも解っている。経常収支比率が上がって、将来負担は大変ではないか？
→国、県も同じで考えなければならない。
→市民病院は築40年経過である。借金が増えると心配。多くの市民の考え方を聞くべきである。
→減価償却期間が終了することの理由で市長の考え方がある。借金の安全度を示す指標がある。島田市の数値は安全圏内にある。

*ありきではなく、トップダウンで進んでいくことが心配。
→国の施策も影響が大きい。診療報酬アップが結びつかない。病院建設は必要かも知れないが、内部留保を大きくしなければならない。